

政策	政策の総合推進	施策	施策の総合推進その5	基本事業	施策の総合推進その5		
部名	企画政策部	事業開始年度	昭和56年度	区分1	継続	実施計画事業認定	非対象
課名	企画課	事業終了年度	-年度	区分2	単独		

事務事業の目的と成果	
対象	市民
意図	子どもをはじめ市民一人ひとりが雪と触れ合いながら地域との交流をより一層深めるとともに、多くの市民が冬のえべつを楽しみ、まちの明るい明日を生み出す芽吹きとなることを目的とする。
手段	青年会議所をはじめとする市内各種ボランティア団体・市内の各大学の学生等と実行委員会を結成し、冬季イベントを開催する。

事業量・コスト指標の推移		区分	単位	21年度実績	22年度実績	23年度予算	24年度予算	目標
対象指標1	市民		人	122,568	122,138	122,138	121,705	
対象指標2								
活動指標1	実行委員会への参加者数		人	300	300	300	300	
活動指標2								
成果指標1	来場者数		人	25,000	27,000	25,000	27,000	
成果指標2	イベント参加・協賛金協力団体数		団体	89	90	89	90	
単位コスト指標								
事業費計(A)			千円	0	0	0	0	0
正職員人件費(B)			千円	1,660	1,612	1,629	1,619	0
総事業費(A)+ (B)			千円	1,660	1,612	1,629	1,619	0

事業単独評価、施策内での相対評価、財政状況に基づく改革案(2月時点)	

24年度への業務改善方向性

維持	見直し	新規	休廃止	その他
----	-----	----	-----	-----

- 維持: 現状の目的や方法に変更がなかつ24年度実施する事業
- 見直し: 現状の方法や事業量を見直し、成果指標の向上やコスト改善をおこなう事業
- 休廃止: 22年度もしくは23年度に「休止」、「廃止」、「終了」する事業
- 新規: 24年度より新たに新規事業として実施する事業

		改革方向性(コスト)		
		減少	維持	増加
改革方向性(成果)	向上			
	維持			
	放低下			